

小学校2校において民間スイミングスクールを活用した水泳学習をモデル的に実施します

千葉市では、児童の泳力向上、教員の負担軽減及び学校プール施設の維持管理費削減などの効果を検証するため、小学校2校において民間のスイミングスクールを活用した水泳学習をモデル的に実施しますので、お知らせします。

1 経緯・目的

本市小学校におけるプールは、築後30年以上を経過している施設が多く、毎年多額の修繕費等がかかるものと算定されています。また、水泳学習を行うにあたっては、学習中の水泳指導と安全確保の監視だけではなく、学習前や放課後等に、水質管理や安全維持のための多くの点検や作業を行う必要があり、教員にとっても重い負担となっています。

そこで、児童の泳力向上、教員の負担軽減及び学校プール施設の維持管理費削減などの効果を検証するため、小学校2校において民間のスイミングスクールを活用した水泳学習をモデル的に実施します。

2 主な内容

(1) 対象校及び委託先

- ア <対象校>千葉市立源小学校（若葉区源町541-6）
<委託先>セントラルウェルネスクラブ長沼（稲毛区長沼町330-50 ワンズモール3F）
・学校から送迎バスで片道10分程度
・施設の休館日を利用（水曜日）
・実施期間＝6月～9月【1回目＝6月12日（水）】
- イ <対象校>千葉市立花見川小学校（花見川区花見川4-1）
<委託先>花見川スイミングクラブ（花見川区柏井1丁目35-16）
・学校から徒歩で片道5分程度
・通常レッスンの空き時間を利用
・実施期間＝9月・10月【開始日＝未定】

(2) 主な委託内容

- ア プール施設の借用
イ 水泳指導の実施
・各学年の児童を3グループ程度に編成し、泳力別の指導を行う。
・1シーズンに各学年5回の指導を行う。（1回＝70分程度）
・最低1名の教員が指導等に参加する。
ウ 安全管理
エ バスによる送迎（学校との距離が長距離の場合に限る。）

(3) 事業の評価

- ア 泳力等による評価・・・児童用の「泳力到達表（案）」を用い、技能面及び意欲面を評価
イ 児童による評価（アンケート）
ウ 保護者による評価（アンケート）
エ 教員による評価（ヒアリング・アンケート）
・児童の変容
・教員の負担軽減
オ スイミングスクールからのヒアリング

※費用対効果を含めた本事業の検証結果を基に、来年度以降の事業拡大について検討します。